

支部研究報告会のオンライン開催について

- 1) 支部研究報告会にはオンライン会議システム Zoom を利用します。公開している利用マニュアルをご利用ください。
- 2) 発表者と司会者については、事前参加申込は不要です。
- 3) 事前に zoom アプリをインストールしてください（諸事情によりアプリをインストールできない場合は、ブラウザからご利用いただけます）。
- 4) すでにアプリをインストール済の方はバージョンを確認して、最新のバージョンに更新しておいてください。
- 5) ご利用になったことがない方は公式サイトの特設ページ (<https://zoom.us/test>) をお試しくささい。また詳細な使用方法については公式サイトの特設ページ (<https://support.zoom.us/hc/ja>) をご参照ください。
- 6) 6月10日（土）13:00～14:00に接続テストを実施しますので、当日ご利用になる機材を用いて Zoom をお試しくささい。接続テスト用 Zoom ミーティングルームへの接続情報は、6月1日（木）までに申込時に登録されたメールアドレスにご案内します。
- 7) 操作でご不安、ご不明な点があれば事務局までお問い合わせください。

【発表方法】

- 1) プログラムから発表セッションをご確認ください。セッション開始時刻の 10 分前にはミーティングルームに接続して、出欠の確認を受けてください。その際にパワーポイント等の映写資料をあらかじめ開いておいて、画面共有がすぐできる状態にしておいてください。
- 2) 支部研究報告会当日の Zoom 参加URLは接続テストと同じURLです。
- 3) 発表は Zoom の画面共有機能を用いた リアルタイムの口頭発表に限ります。事前に録画したものを再生する発表は不可とします。
- 4) 発表セッションでは名前を「発表番号）+氏名」としてごさい。
例）A-1) 秋田太郎 ※個人で接続する場合
例）B-3～7) 陸奥大・環境研 ※研究室等で接続して複数人が発表する場合
- 5) 司会者に紹介されたら速やかに画面共有して、マイクとカメラをオンにして発表を開始してください。
- 6) 講演時間は 1 題あたり 10 分（発表 8 分、質疑応答 2 分）です。時間は厳守願います。
- 7) 発表が終わったら、画面共有を解除して、マイクとカメラをオフにしてください。
- 8) 発表が接続機器によりうまく行えない場合は、司会者の裁量により発表の順番を入れ替える場合があります。
- 9) オンラインでの発表は著作権法上、公衆送信として考えられるため、画面に表示する図表、映像、音声などは著作権上の問題がないものを利用してごさい。他の方が保有されている著作物は、ご自身で許諾を必ずとってからご利用ごさい。
- 10) 発表当日に技術的な問題で Zoom ミーティングルームに接続できない問題が生じた場合は、日本建築学会東北支部事務局（022-265-3404）に電話連絡ごさい。

【問い合わせ】

日本建築学会東北支部 事務局 aij-tohoku@mth.biglobe.ne.jp tel 022-265-3404